

9月16日(月)

あなたがその男です

聖書朗読 II サムエル 12:1~14

神よ。私を探り、私の心を知って下さい。私を調べ、私の思い煩いを知って下さい。
私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をどこしえの道に導いて下さい。
詩編 139:23~24

最近のアメリカの流行語の一つに、“You da man!”(直訳:あなたがその男です!)という表現があります。これは、誰かを褒めたり、何かを成し遂げようとしている人を励ます時に使われます。

第二サムエル12:7でも「あなたがその男です」という表現が使われています。流行語とよく似ているようにも見えますが、使われた意味は全く異なっていました。ナタンはダビデに対して、ダビデの犯した罪について説明しています。この時の言葉の使われ方は、流行語のように誰かを励ますための使われ方ではありませんでした。ナタンはダビデに、自分が犯した罪を認識するように、そして向き合うように話しています。そして、ダビデは「私は主の前に罪ある者です」と自身の罪を認めました。

私達はダビデがしたように、勇気をもって「神よ。私を探り、私の心を知って下さい」(詩編139:23)と神様に求めることができるでしょうか? 私達は、私達の罪を神様に知って頂く心の準備は出来ているでしょうか? 自分の状況に正直に向き合い、悔い改めたいと願っていますか?

罪を犯した際に、私達が神様と向き合うということは、私達にとって恐れを抱かせることかもしれません。しかし、神様の恵みに心を留めるならば、自分の犯した罪を認め、悔い改めように導かれます。神様は私達が勇気を持って、罪を告白することを望んでおられます。神様はいつでも、私達をイエス様の贖いを通してきよくして下さい、聖霊様により導いて下さいます。

私達は常に御心に従うべきですが、そこから離れてしまう時もあります。しかし、そんな私達のことをも神様は常に気にかけ、私達の魂の救いを願っておられるのです。

讚美歌 II 編167

祈り 父なる神様、あなたの子供となりたいと私達は願っています。私達を見出し、私達の犯してしまった罪をあなたに告白できるようお導き下さい。
イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

シャーロット・メイブ
テキサス州ラボック

今日のカ

2019年9月16日~9月22日

翻訳 伊藤若菜

編集 相川忠義

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

9月17日(火)

神に喜ばれる願い

聖書朗読 1列王記 3:5~15

しかし、上からの知恵は、第一に純真であり、次に平和、寛容、温順であり、また、あわれみと良い実とに満ち、えこひいきがなく、見せかけのないものです。

ヤコブ 3:17

若き王であったソロモンは、優れた判断力と賢い統制力が与えられるよう、神様に求めました。ソロモンは、王であることと責任をしっかりと理解していたのです。何らかの指導者的立場にある人々(長老、教師、両親、上司、委員長、等々)は皆、優れた判断力とリーダーシップを必要としています。そして、クリスチャンとして指導者的立場に立つ人々は、神様の知恵に基づいた判断力とリーダーシップを必要としているのです。神様の知恵は、この世の知恵と異なります。この世の知恵では、出世すること、高い地位につくこと、そして人々を支配することが良しとされています。

ヤコブは、神様の知恵について、様々な側面から述べています。ヤコブが述べていることは、クリスチャンとして指導者的立場に立つ人々が求めるべきリーダーの資質とも言えましょう。神様の知恵を求める賢いリーダーたちは、他者に気配りの出来る人です。また、人々の間に対立が生じた際、対立するどちらかに肩入れすることなく、双方の意見に公平に耳を傾けます。そして、寛大な心を持ち、間違いを犯した人にも、赦しを与え、思いやりをもって接します。このようなリーダーの資質は、神様ご自身のご性質を指し示すものとも言えましょう。ですから、私達がクリスチャンとしてリーダーシップを取る際、私達は(ささやかな仕方ではありますが)神様を証するとも言えるのです。

神様は、ソロモンの「神の知恵に拠り頼む、良き王になりたい」という願いを喜ばれました。同様に、私達が神様に「良きリーダーとしての素質をお与え下さい」と願う時、神様は私達の願いをも喜んで下さいます。

讚美歌 121

祈り 神様、あなたの知恵に基づいた生き方が出来ますように。他の人と関わる際に、他者を配慮する姿勢、そしてあなたの知恵に拠り頼む判断力を持つことが出来ますように。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

リサ・ラングフォード
テキサス州ラボック

9月18日(水)

霊的飢え渴きを潤される神

聖書朗読 1列王記 19:1~9

また、彼らが食事をしているとき、イエスはパンを取り、祝福した後、これを裂き、弟子たちに与えて言われた。「取って食べなさい。これはわたしのからだです。」

マタイ26:26

本日の聖書朗読箇所を読みますと、励まされると同時に、やや残念な気持ちにもなるかもしれません。と言うのも、エリヤは神様の力を立証し、400人のバアルの預言者を打ち負かしたのですが、それをイゼベルが聞いた時、イゼベルはエリヤの殺害命令を出したからです。そしてエリヤは、荒野へと逃げてしまったからです。

エリヤは、荒野で心身ともに疲れ果てた自分を感じ、生きることを諦めるほど気落ちしていました。しかし、憐み深い神様はエリヤが必要とするものを備えて下さいました。すなわち、休息、食べ物、癒しを神様はエリヤに与えて下さり、そして神様はエリヤの前に御姿を現して下さいました。

私達の心が、恐怖、落胆、悲しみ、疑いといった感情で一杯になってしまった時も、憐み深い神様は、エリヤにして下さったのと同様に、私達の必要を満たし、力付けて下さいます。私達は時に、神様がして下さっている素晴らしい勝利の約束、御国の住まいという約束を忘れ、「もうだめだ」と思ってしまう時があります。そして、現実から逃避し、悲しみや疑いに自分の心を支配させてしまうことがあります。そして、自分の人生の価値について疑ってしまうのです。しかし、私達が教会に集い、主の晩餐に与るとき、神様は疲れ果てた私達の心を霊的に潤して下さいます。

私達が主の晩餐に与るとき、私達は私達の弱さを再度認識し、私達にいのちを与え私達を霊的に新しく造り変えて下さるいのちのパンを頂くのです。つまり、自分の弱さとそこに働く神の強さを改めて思い起こし、私達は(主イエスの十字架によって)罪の力に対しても勝利しているという祝福を思い起こすことが出来ます。神様がエリヤを力付けて下さったように、私達も教会で(特に主の晩餐を通して)神様によって力付けて頂きましょう。

讚美歌 298

祈り 神様、不完全な私達をも受け入れて下さり、感謝します。エリヤにして下さったように、私達をも霊的にリフレッシュさせ、強めて下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ダン・バーテマン
テネシー州フェアビュー

9月19日 (木)

霊的な目

聖書朗読 II 列王記 6:8~17

そして、エリシャは祈って主に願った。「どうぞ、彼の目を開いて、見えるようにして下さい。」主がその若い者の目を開かれたので、彼が見ると、なんと、火の馬と戦車がエリシャを取り巻いて山に満ちていた。 II 列王記 6:17

神様は、目には見えない天の軍勢でエリシャを取り囲んで下さいました。エリシャは、見えないけれども、神によって守られていることを知っていました。しかしエリシャの弟子は、そのことを理解していませんでした。エリシャの弟子は、物理的な意味では盲目ではありませんでしたが、霊的意味で盲目だったのです。私達も、この弟子と同じように、霊的な意味で盲目になっている場合はないでしょうか。だとするならば、私達の霊的な目が開かれて、神様の守りや導きを理解することが出来るよう、神様に祈り求めて参りましょう。

エペソ1:8を見ますと、パウロは、私達の霊的な目のために祈っています。私達にとって、霊的な目によって神の守りや導きを知ることは、大切なことです。私達が試練の中にいる時でも、神様は常に私達と共に居て下さっています。体調がすぐれない日も、手術を受けなくてはならない日も、誘惑にさらされている時も、いつでも神様は私達と共に居て下り、私達を助け導こうとして下さっています。このことを信仰の目を通して見る時、私達は「たとい、死の陰の谷を歩くことがあっても、私はわざわざを恐れませんが」と告白できるのです。

神様は私達と共にいらっしゃいます。目には見えませんが、今も、私達のすぐ隣に寄り添って下さっています。

*神様の約束は星のよう 夜が暗い程、明るく輝く
(デイビッド・ニコラス)*

讃美歌 270

祈り 親愛なるお父様、私達の霊的な目を開いて下さい。そして、信仰の目であなたの守りや導きを知ることが出来るよう助けて下さい。天の軍勢が私達を取り囲み守って下さっていることをいつも思い起こすことが出来ますように。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ケン・ショット
テネシー州ナッシュビル

9月20日 (金)

賢い決断

聖書朗読 II 歴代誌 34:1~13

信仰によって、モーセは成人したとき、パロの娘の子と呼ばれることを拒み、はかない罪の楽しみを受けるよりは、むしろ神の民とともに苦しむことを選び取りました。 ヘブル 11:24~25

ヨシヤ王は南王国ユダにおいて宗教改革を行った人物ですが、それは彼にとって決して簡単だった訳ではありません。そもそも、ヨシヤが王となった時、彼はまだ8歳でした。そして、彼の祖父も父も、共に悪名高い(神の御心に反する)王たちでした。祖父マナセと父アモンは、ユダの人々を神から遠ざけ暗い道へと引きずり込み、神より与えられていた律法の巻物が顧みられることもありませんでした。

しかしヨシヤ王は、「主の目にかなうこと」を行ないました。本日の聖書箇所にもあるように、「彼の治世の第八年に、彼はまだ若かったが、その先祖ダビデの神に求め始め」たのです。こうして、ヨシヤ王の働きにより、ユダ王国では宗教改革が行われ、王国は神様の御心にかなう国へと変貌していきました。偶像は取り除かれ、主の宮は修理され、(失われていた)律法の巻物も発見されました。ヨシヤがそのリーダーシップを発揮して宗教改革を行ったことにより、ユダ王国の民の心は神様へと向けられました。ヨシヤ王は、祖父や父からの(霊的な意味での)負の遺産の継承を拒否したのです。

このように、霊的刷新は難しい状況であっても可能なのです。もしかしたら、あなたが現在置かれている状況にも、(例えば周りにクリスチャンがあまりいない、など)クリスチャンとして生きていく上での難しさがあるかもしれません。しかし、失望する必要はありません。神様がヨシヤ王を通して働いて下さったように、神様はあなたをもお用い下さいます。ですから、どういう状況に置かれていても、私達は神様に心に向け、神様にお従いして参りましょう。

讃美歌 267

祈り 聖なるお父様、あなたに従うことが出来るよう助けて下さい。率先してあなたに従うことが出来ますように勇気づけて下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ベン・メレネス
テキサス州アマリロ

9月21日(土)

全能なる神

聖書朗読 エズラ 4:6~24

われらの主は偉大であり、力に富み、その英知は測りがたい。 詩編 147:5

本日の聖書朗読箇所のエズラ4章は、まるで政治陰謀映画の台本ようです。ペルシアの参事官レフムとその仲間たちは、ユダヤ人たちに敵意を抱いていました。レフムたちは、ペルシア王アルタシャスタに手紙を書き送り、ユダヤ人たちが取り組んでいた神殿再建工事を中止させるようお願い出しました。

もともとレフムたちは、神殿再建工事を手伝いたいとユダヤ人たちに申し出ていたのですが、その申し出はユダヤ人のリーダーたちによって断られていました。それは、レフムたちが偶像崇拜を行う者たちであり、神に喜ばれる礼拝を捧げようという気持ちを彼らが持っていなかったからです。

神殿再建工事に協力するとの申し出を断られたレフムたちは怒りだし、ペルシア王アルタシャスタに手紙を書き送り、「ユダヤ人たちは危険な人々である」との嘘の情報を王に伝えました。そして、神殿が再建されれば、ユダヤ人たちはより勢いづいて、王にとっての脅威となると伝えたのです。

レフムたちの陰謀は一時的に成功し、神殿再建工事も中断してしまいました。しかし、エズラ記を読み進めればわかるように、後に工事は再開され、ダリヨス王の時代に神殿は再建されました。工事が中断した際、ユダヤ人たちは大変悲しみましたが、後に彼らは工事を無事終えることが出来たのです。私達の信仰の歩みも、一時的に停滞したり、躓いたりすることがありますが、全ては神のご支配の中にあり、その御心を成して下さることを思い起こしましょう。主イエスはサドカイ派の人々に対し、「あなたがたは聖書も神の力も知らないのに、思い違いをしています」と仰いました。私達は、神の御言葉と神の力にこそ拠り頼み、歩みたいものです。

讃美歌 162

祈り 親愛なる神様、あなたは全能なるお方である、ということ常々思い出させて下さい。常にベストを尽くし、信じ、理解できるようお導き下さい。
イエス様の御名を通して祈り致します。アーメン。

シャロン・フォスター
テネシー州マキューエン

9月22日(日)

誘惑に対して注意深く生きる

聖書朗読 ネヘミヤ 4:15~23

身を慎み、目をさましていなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえたける獅子のように、食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています。

Iペテロ 5:8

本日の聖書朗読箇所は、「主のために奉仕する人生」がどのような人生であるかを教えているように思います。本日の聖書箇所では、エルサレムの城壁の再建工事に取り組んでいたのですが、彼らは同時に、敵からの攻撃にいつでも備えておく必要がありました。「工事をする者」と「敵が来ないか見張りをする者」との二手に分かれて、ユダヤ人たちは働きました。

今日の私達にとって、「主のために奉仕する人生」を考える際にも、ネヘミヤたちの様子から学べるがあると思います。私達は互いに愛し合い、助け合うことを通して、神様にお仕えしていきます。また、そうした奉仕を捧げていくと同時に、私達は様々な誘惑に対し警戒することも大切です。それはちょうど、ネヘミヤたちが城壁を再建しながら敵の攻撃に備えていたのと同様です。

「私達の神がわたしたちのために戦って下さるのだ」という御言葉を私達も思い起こしつつ、誘惑に流されないよう心を神様に向けながら、心からなる奉仕を捧げたいものです。

*私達がきっぱりと「ノー」と言う時、悪魔は退却します
その時悪魔は怖気づくのですが、私達は守られるのです
(トライオン・エドワーズ)*

讃美歌 380

祈り 天のお父様、私達のために戦って下さるといふ約束に感謝します。私達が常にあなたから目を離さず、誘惑に警戒することが出来ますよう、私達を助けて下さい。

イエス様の御名を通して祈り致します。アーメン。

ブルース・M・ヘンダーソン
ネバダ州カーソンシティ